「おでかけパス」を使ってみませんか？
～タクシー運賃利用助成制度～

町では、高齢者の移動手段をサポートする「おでかけパス」事業を実施しています。本サービスは、該当する町民がタクシーを使用した場合、町内移動分の運賃が１回の利用につき一台500円となる助成制度です。現在、登録者数は1,100人を超え、町の主要福祉事業の一つにもなっています。

買い物や通院などにも気軽に利用できますので、気軽に申請してください。

よくあるご質問

Q 対象者は誰ですか。

A 対象者は次のいずれかに該当する人です。
① 65～69歳で前年度の町民税非課税の人
② 70歳以上の人
③ 運転免許自主返納者

Q 利用できるタクシー会社は？

A 三協ハイヤー・福島中央交通・あづまタクシー

Q 利用時間を教えてください。

A 午前7時～午後7時

Q 運賃500円の範囲を教えてください。

A 運賃の取扱いは次のとおりです。
① 町内…買い物や友人宅の訪問、通院（藤田総合病院含む）など利用可能
② 町外…通院（薬局含む）に限り利用可能。
ただし、町内利用分は助成対象となりますが、**町外利用分は利用者の自己負担になります。**

例１：町内 → 町内（藤田総合病院含む）
500円
例２：町内 → 町外の病院・薬局
500円＋町外利用分
例３：町内 → 町外のスーパー・駅など（通院以外）
対象外のためすべて自己負担

Q 禁止事項はありますか？

A 遊興目的の利用及び目的地・目的地途中でのタクシー待機（薬局・ATMなど）はできません。

Q 利用回数の上限はありますか？

A 上限はありません。

Q 複数人での利用はできますか？

A 複数人（相乗り）での利用が可能です。
（同一の場所で乗り降りする場合に限ります）

Q 運転免許自主返納者には、「おでかけパス」と別にタクシー券の支給があると聞きましたが本当ですか？

A はい。有効期限内にある運転免許証を自主的に返納された75歳以上の町民に対して、認定事業者が運行するタクシーで使用できる券（12,000円分）を支給する事業（高齢者運転免許証自主返納支援事業）も実施しています。詳しくは問い合わせください。

Q 申請方法を教えてください。

A 役場１階健康福祉課（４番窓口）で受け付けしています。申請に必要な物は次の通りです。

■おでかけパス
必要な物はありません。

■高齢者運転免許証自主返納支援事業
（75歳以上の免許証自主返納者）※1、2
「申請による運転免許の取消通知書」の写し※3

※1…免許返納後1年以内に申請ください。
1年を経過した場合は対象外となります。
※2…タクシー券（12,000円分）の給付は1回限りです。
※3…警察署または運転免許センターで、運転免許証返納申請時に交付されます。

■申請・問合せ先
健康福祉課　福祉介護係　☎582-1134

令和８年度

ウォーキングチャレンジ 事業参加者募集！

自分の歩行年齢等が分かる

桑折町は、運動習慣のない人の割合が国や県と比較して高いことが課題であることから、今年度も花王株式会社協力のもと、「歩行の質（速度・バランス）」の改善を目指す「ウォーキングチャレンジ事業」を実施します。

◆ウォーキングチャレンジ事業とは
「運動する人」を増やし、生活習慣病を予防するため、花王株式会社協働のもと令和２年度から始まりました。「歩行の質（速度・バランス）」を測定し、理想的な歩き方を学び、歩行年齢の若返りを目指します。

◆対象者
おおむね75歳までの人 約150人（肥満傾向の人、メタボ該当者・予備群優先）
※応募者多数の場合は、調整させていただきます。

◆期間　5月中旬～11月中旬まで

◆事業の流れ
❶5月中旬
歩行の質・体組成測定、花王株式会社スタッフによる歩行アドバイス
❷5月～11月
歩数計（ホコタッチ）を身に着けて生活をする。月に１回役場で歩行結果確認
❸11月中旬
再度、歩行の質・体組成測定を行い、改善が見られたか確認

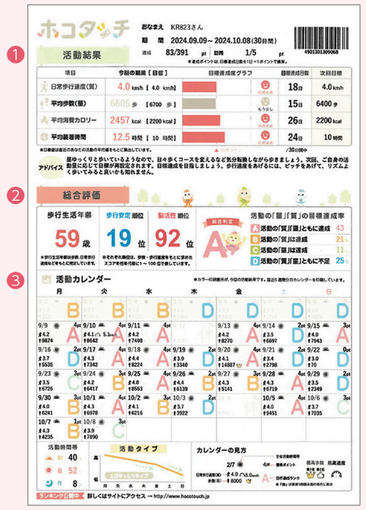
◆申込方法
4月24日（金）までに、右記二次元コードから入力するか、健康福祉課健康増進係へ電話もしくは直接申し込みください。☎582-1133

◆事業成果
令和７年度は205人が参加。前年と比較し59歳以下の参加者が増加し、多くの人の歩行の質の改善がみられました。

項　目	開始時	終了時	評　価
歩行バランス年齢実年齢と比較	56%	64%	５歳以上若い人8%増加
歩行スピード年齢実年齢と比較	83%	85%	５歳以上若い人2%増加
膝痛リスク	40%	34%	6%リスクダウン
転倒リスク	34%	28%	6%リスクダウン

令和７年度参加者の平均結果（初参加者146人）

＜参加者の声＞
・歩く速度・姿勢・運動する意識が高まった。
・歩行や運動の機会・量が増えた。
・歩き方のくせが分かった。
・健康維持・健康づくりに役立った。
・つまずくのが減った。
・体重が減った。
・血圧が下がった　など



❶活動結果
日常の歩行速度、歩数、消費カロリー、装着時間、歩行状況に応じたアドバイス、次の目標を表示。
歩き方改善の動機付けができます。

❷総合評価
独自の算出法で導いた歩行生活年齢、歩行安定順位、脳活性順位、目標達成率を提示し、若々しい歩き方へのモチベーションを高めます。

❸活動カレンダー
１日ごとの結果と評価が表示され、６週間分の日常歩行の振り返りができます。活動時間帯、１週間の活動パターンもわかります。

自分の歩行状況が可視化されるから、歩くことへのモチベーションが保ちやすく、継続が期待できます。